

「佐藤雅敏さんが講師を務めました」

北区にある、NPO法人「勉強レストランそうなんだ」主催の講座「話します自分の仕事のこと」に、レストランの主任佐藤雅敏さんと私南山が講師として招かれ、講演をしてきました。年に1度開催されるこの講座は、今年で5回目を迎えるもので、毎回2名の障害のある人たちが自分の仕事の話をし、合わせて雇用主も職場の様子などについて講演を行なうというものです。開催されたのは震災間もない3月20日(日)。一時は震災による影響が心配されましたが主催団体の理事長である福喜多さんは「積み重ねを粛々と続けていくことが大事」と開催に踏み切りました。佐藤さんは勤続20年で、こうした講演を行なうのは2回目。10分という時間に内容をまとめて伝えるために予め原稿を書き、言葉がはっきりしない部分は何度も練習を重ねました。そのかいあって、当日は50名ほどの参加者の前で、しっかりとした口調で自分の仕事の話ができました。おかし屋ぱれっとの通所員親子も応援に駆けつけてくださり、彼の話に聞き入っていました。終了後、参加された方からは、「20年という重みは説得力があり、やはり違う。やりがいを持って立派に社会人として働いている姿に感動しました」という声をいただきました。本人も「練習は大変でしたが、皆さんが喜んでくださったのでよかったです」と満足げでした。こうした本人の声を届ける機会は大変大切。今後も増えて欲しいと思います。

(南山達郎)



【佐藤雅敏さんの勇姿】